

令和5年度 国語科 第三学年 年間指導計画

東京都立大泉高等学校附属中学校

学期	月	単元名 (教材名) (配当時間)	学習活動・内容	評価の主な観点			評価の観点・規準	評価のための 判断材料	
				主体的に 学習態度 に	思考・ 表現力・ 判断力	知識・ 技能			
1 学期	4月	深まる学びへ(8) ・ 春に ・ 握手 ・ 季節のしおり 春 ・ 学びて時にこれを習ふ―「論語」から ・ 練習 評価しながら聞く ・ 情報の信頼性 ・ 漢字1 熟語の読み方 書写(1) ・ 身近な文字	・発音者の意見を評価しながら聞く。 ・相手や目的に応じたスピーチをする。 ・作者の思いを捉え、表現の特徴を生かして朗読する。 ・物語や小説を批評する。 ・孔子の考え方を、自分たちの生活と関連づけて考える。 ・「論語」の古典における位置づけを知り、「論語」に親しむ。 ・熟語に関する知識を広げ、文や文章の中で読んだり使ったりする。 ・身近にある多様な文字について調べる。	○	○	○	・聞き取った内容や表現の仕方を評価して、自分のものの見方や考え方を深めたり、表現に生かすことができる。 ・場の状況や相手の様子に応じて話とともに、敬語を適切に使うことができる。 ・文脈の中における語句の効果的な使い方など、表現上の工夫に注意して読むことができる。 ・文章を読んで人間、社会、自然などについて考え、自分の意見をもっている。 ・歴史的背景などに注意して古典を読み、その世界に親しんでいる。 ・慣用句・四字熟語などに関する知識を広げ、和語・漢語・外来語などの使い分けに注意し、語感を磨き語彙を豊かにしている。		
	5月	視野を広げて(12) ・作られた「物語」を超えて ・練習 説得力ある構成を考えよう ・文章の種類を選んで書く ・リオの伝説のスピーチ ・言葉1 和語・漢語・外来語 書写(1) ・身近にある文字	・内容や目的に応じて、文章の形態を選んで書く。 ・魅力的な紙面を構築する。 ・説明の順序に着目する。 ・情報発信の意義と注意点を調べる。 ・和語・漢語・外来語・混雑語の性質や特徴について理解する。 ・身近にある文字がどのような目的で書かれているか、考える。	○	○	○	・社会生活の中から課題を決め、取材を繰り返しながら自分の考えを深めるとともに、文章の形態を選択して適切な構成を工夫することができる。 ・論理の展開を工夫し、資料を適切に引用するなどして、説得力のある文章を書くことができる。 ・書いた文章を読み返し、文章全体を整えることができる。 ・文脈の中における語句の効果的な使い方など、表現上の工夫に注意して読むことができる。 ・文章の論理の展開の仕方、場面や登場人物の設定の仕方をとらえ、内容の理解に役立てている。 ・和語・漢語・外来語の使い分けに注意し、語感を磨き語彙を豊かにしている。	・授業への取り組み ・ノート ・作文、感想文 ・発表 ・定期考査 ・課題テスト ・小テスト ・書写作品	
	6月	言葉を見つめる(16) ・俳句の可能性 ・俳句を味わう ・言葉を選ぶ ・文章の種類を選んで書く ・文法① すいはいくつ必要？ 書写 多様な文字(1)	・表現を工夫して俳句を創作する。 ・言葉について調べたことや考えたことを説明する。 ・俳句の世界に親しむ。 ・描かれた情景、作者の思いを捉え、朗読する。 ・筆者の言葉に対する考えを読み取り、考えを深める。 ・時間の経過によって変化した言葉や世代によって使われ方が違う言葉を見つけ、その違いを理解する。 ・文節・連文節の係り受けなどの既習の文法について理解を深め、文法の知識を表現や読解に生かす。 ・用具や用材、書き方の工夫について調べる。		○	○	○	・社会生活の中から課題を決め、取材を繰り返しながら自分の考えを深めるとともに、文章の形態を選択して適切な構成を工夫することができる。 ・文脈の中における語句の効果的な使い方など、表現上の工夫に注意して読むことができる。 ・文章を読み比べるなどして、構成や展開、表現の仕方について評価することができる。 ・時間の経過による言葉の変化や世代による言葉の違いを理解し、敬語を社会生活の中で適切に使うことができる。 ・文の成分の順序や構成など、文法についての理解を深め、日常生活や学校生活の中での表現や読解に生かしている。	
	7月	読書生活を豊かに(12) ・高瀬舟 ・未来の私にお薦めの本 ・読書案内 本の世界を広げよう ・読書コラム ためになるってどんなこと？ ・季節のしおり 夏 書写(1) ・効果的に書く	・登場人物のものの見方や考え方を捉える。 ・読書生活を振り返り、本との関わり方について考える。 ・読書の興味を持つ。 ・情報をわかりやすく整理して書く。	○	○	○	・文章を読んで人間、社会、自然などについて考え、自分の意見をもっている。 ・目的に応じて本や文章などを読み、知識を広げたり、自分の考えを深めたりしている。		
2 学期	9月	状況の中で(12) ・矢野一原稿の写真によせて ・故郷 ・練習 推敲して文章を整える ・新聞の社説を比較して読む ・言葉2 慣用句・ことわざ・故事成語 ・漢字2 漢字の造語力 ・季節のしおり 秋 書写(1) ・効果的に書く	・構成や内容を推敲し、主張を明確に伝える。 ・社説の文章を参考に、自分の考えをまとめる。 ・表現に着目し、人間や社会について考える。 ・場面や登場人物の設定を考える。 ・論説を比較して評価する。 ・慣用句・ことわざ・故事成語の特徴や性質について理解する。 ・漢字の造語力について知り、語彙を豊かにする。 ・場面や相手に応じた文字の使い分けについて考える。		○	○	○	・論理の展開を工夫し、資料を適切に引用するなどして、説得力のある文章を書くことができる。 ・文章の論理の展開の仕方、場面や登場人物の設定の仕方をとらえ、内容の理解に役立てている。 ・文章の論理の展開の仕方、場面や登場人物の設定の仕方をとらえ、内容の理解に役立てている。 ・慣用句・四字熟語などに関する知識を広げ、和語・漢語・外来語などの使い分けに注意し、語感を磨き語彙を豊かにしている。	
	10月	いにしえの心と語らう(16) ・言語を楽しむ 古今和歌集、仮名序 ・昔つとて万葉集、古今・新古今 ・夏草一「おくのほそ道」から 書写(1) ・効果的に書く	・古典の言葉を引用して、メッセージを書く。 ・古文の言葉の響きを味わう。 ・和歌に表れた心情や情景を読み取る。 ・作者のものの見方や感じ方を読み取る。 ・古典に描かれた人の生き方や考え方を調べる。 絵はがきと電子メールなどの、それぞれの特徴を理解する。	○	○	○	・古典の一節を引用するなどして、古典に関する簡単な文章を書くことができる。 ・文脈の中における語句の効果的な使い方など、表現上の工夫に注意して読むことができる。 ・文章を読んで人間、社会、自然などについて考え、自分の意見をもっている。	・授業への取り組み ・ノート ・作文、感想文 ・発表 ・定期考査 ・課題テスト ・小テスト ・書写作品	
	11月	論旨を捉えて(16) ・作られた「物語」を超えて ・練習 話し合いを効果的に進める ・話し合った提案をまとめる ・練習 観点を立てて分析する ・説得力のある文章を書く ・切迫 ・文法② 文法のとめ 書写(1) ・効果的に書く	・論点を整理し、展開を捉えて話し合う。 ・話し合った合意を形成する。 ・観点を立て、分析的に物事を見る。 ・説得力のある批評文を書く。 ・言葉の響きやリズムを味わいながら朗読する。 ・論理の展開を捉える。 ・文節の区切りや品詞の違いについて理解する。 ・効果的な表現を考える。	○	○	○	・話し合いが効果的に展開するように進行の仕方を工夫し、課題の解決に向けて互いの考えを生かし合うことができる。 ・社会生活の中から課題を決め、取材を繰り返しながら自分の考えを深めるとともに、文章の形態を選択して適切な構成を工夫することができる。 ・論理の展開を工夫し、資料を適切に引用するなどして、説得力のある文章を書くことができる。 ・文脈の中における語句の効果的な使い方など、表現上の工夫に注意して読むことができる。 ・文章を読んで人間、社会、自然などについて考え、自分の意見をもっている。 ・2年までに学習した文法の知識を確かめ、理解を深めている。		
	12月	読書に親しむ(12) ・エルサルバドルの少女ヘスス ・読書コラム 読書記録をつける ・読書案内 本の世界を広げよう ・季節のしおり 冬 書写(1) ・生活を豊かにする文字	・人物の生き方や考え方に触れ、考えを深める。 ・読書への興味を持つ。 ・学習したことを生活に活かす。	○	○	○	・文章を読んで人間、社会、自然などについて考え、自分の意見をもっている。 ・目的に応じて本や文章などを読み、知識を広げたり、自分の考えを深めたりしている。		
3 学期	1月	未来へ向かって(12) ・詩歌 ・羊と狼の森 ・漢字3 漢字のまわり ・三年間の学びを振り返ろう 書写 ・生活を豊かにする文字(1)	・ものの見方や考え方を深める。 ・作者の思いを捉え、自分の可能性について考える。 ・筆者のものの見方や考え方を捉え、生き方を考える。 ・三年間の漢字の総まとめとして、漢字の意味や読み方などについて調べ、適切に使い慣れる。 これまで書写で学習したことを活かして、定められた書式に書く。	○	○	○	・聞き取った内容や表現の仕方を評価して、自分のものの見方や考え方を深めたり、表現に生かしたりしている。 ・書いた文章を互いに読み合い、論理の展開の仕方や表現の仕方などについて評価して自分の表現に役立てるとともに、ものの見方や考え方を深めることができる。 ・文脈の中における語句の効果的な使い方など、表現上の工夫に注意して読むことができる。 ・文章を読んで人間、社会、自然などについて考え、自分の意見をもっている。 ・2年生までに学習した漢字に加え、その他の常用漢字のたいを読み、おおむね理解している。	・授業への取り組み ・ノート ・作文、感想文 ・発表 ・定期考査 ・課題テスト ・小テスト ・書写作品	
	2月	学習を広げる(12) ・温かいスープ ・わたしを束ねないで ・アスカのいのちの叫び 書写(1) ・生活を豊かにする文字	・文章を読み、人間・社会・自然などについての知識を広げ、自分の考えを深める。 ・複数の文章を読むことを通じて、語彙を増やし、語感を磨く。 ・書写の学習を活かして、自分の思いを込めた文章を書き、卒業作品を制作する。	○	○	○	・登場人物の生き方や考え方を捉え、人間や社会についての自分の意見をもち、作品を批評することができる。 ・作品に使われている言葉の意味を調べたり、比喩表現に着目したりして、作品を読み解いている。	・授業への取り組み ・ノート ・作文、感想文 ・発表 ・定期考査 ・課題テスト ・小テスト ・書写作品	
	3月	学習を広げる(12) ・古典芸能の世界―歌舞伎・浄瑠璃 ・古典・近代文学の名作 ・古典名句・名言集	・文章を読み、人間・社会・自然などについての知識を広げ、自分の考えを深める。 ・複数の文章を読むことを通じて、語彙を増やし、語感を磨く。	○	○	○	・歴史的背景などを考えながら、作者のものの見方や感じ方を読み取り、自分の考えをもっている。 ・文書特有の表現を味わい、語感を磨いている。		

※ 指導計画には言語事項の「書写」を含みます。

※ 生徒の習得状況に合わせ、教材の順番を入れ替えて学ぶ場合や、補助・発展教材を使用する場合があります。

※ 教科書と副教材を取り扱う割合は、教科書1.5に対して副教材1の割合です。